

第151期のご報告

平成25年4月1日～平成26年3月31日

株主のみなさまへ

当連結会計年度のわが国経済は、景気回復に対する期待感から個人消費は改善傾向を示しましたが、今後の政府による成長戦略の着実な実行が不可欠な状況です。

当社企業集団を取り巻く環境は、医薬品業界においては、少子高齢化も相まって、後発品の使用促進策など、医療費抑制のための諸施策が引き続き推進され、研究開発型の製薬企業にとって逆風の吹く厳しい環境下にありました。機能食品事業においても、円安による輸入原材料の購入価格上昇の中、消費者の低価格志向は変わらず、市場の競争がさらに激化することで、同じく厳しい環境が続きました。

このような環境の中、当企業集団の売上高は765億1千7百万円(対前期比9.4%増収)、営業利益は80億3千8百万円(対前期比16.5%増益)、経常利益は85億9千8百万円(対前期比19.3%増益)、当期純利益は57億5千万円(対前期比23.7%増益)となりました。

今後も引き続き、「人々の健康と豊かな生活創りに貢献する」という経営理念の下に、社会から信頼される「存在意義のある会社」を目指して事業活動を推進する所存であります。

今後とも株主のみなさまの変わらぬご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



平成26年6月

代表取締役社長 前川 重信



日本新薬株式会社

(証券コード 4516)

業績ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	前期 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	当期 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日
売上	69,941	76,517
うち医薬品売上	58,318	63,345
うち機能食品売上	11,622	13,172
営業利益	6,901	8,038
経常利益	7,209	8,598
当期純利益	4,647	5,750

当期の業績は、売上高は765億1千7百万円と対前期比9.4%の増収、営業利益は80億3千8百万円と対前期比16.5%の増益、経常利益は85億9千8百万円と対前期比19.3%の増益、当期純利益は57億5千万円と対前期比23.7%の増益となりました。

医薬品事業

骨髄異形成症候群治療剤「ビダーザ」、月経困難症治療剤「ルナベル」、肺動脈性肺高血圧症治療剤「アドシルカ」、がん疼痛・慢性疼痛治療剤「トラマール」等の売上が伸長し、売上高は633億4千5百万円と対前期比8.6%の増収となりました。



機能食品事業

健康食品素材の売上はやや減少しましたが、品質安定保存剤、たん白製剤、ニュートリション素材の売上が伸長し、売上高は131億7千2百万円と対前期比13.3%の増収となりました。



主力製品売上高

(単位:百万円)

製品名	薬効	前期	当期	前年同期増減率(%)
ビダーザ	骨髄異形成症候群治療剤	7,015	9,692	38.1
ルナベル	月経困難症治療剤	4,627	6,216	34.3
エビプロスタット	前立腺肥大症治療剤	5,139	5,058	△1.6
ガスロンN	粘膜防御性胃炎・胃潰瘍治療剤	4,839	4,760	△1.6
シアリス	勃起不全(ED)治療剤	3,371	4,217	25.1
ハイペン	非ステロイド性鎮痛・抗炎症剤	3,339	2,893	△13.4
アドシルカ	肺動脈性肺高血圧症治療剤	1,913	2,883	50.6
アズノール うがい液	アズレン含嗽液	2,569	2,681	4.4
キロサイド	代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤	2,302	2,356	2.4
セファドール	抗めまい剤	2,345	2,212	△5.7
バイナス	アレルギー性鼻炎治療剤	2,251	1,955	△13.1
エストラサイト	前立腺癌治療剤	2,097	1,917	△8.6
ブラダロン	頻尿治療剤	2,143	1,901	△11.3
セレクトール	血管拡張性β1遮断薬	2,028	1,762	△13.1
エリザス	アレルギー性鼻炎治療剤	2,145	1,731	△19.3
トラマール	がん疼痛・慢性疼痛治療剤	456	1,314	188.1
リボスチン	アレルギー性鼻炎治療剤 アレルギー性結膜炎治療剤	1,719	947	△44.9
工業所有権等 収益		104	50	△51.6
ブルリフロキ サシン原薬		664	861	29.5
医薬品 計		58,318	63,345	8.6
機能食品 計		11,622	13,172	13.3
売上高		69,941	76,517	9.4

製品開発状況

〈国内開発状況〉

(平成26年5月9日現在)

開発段階	開発記号 (一般名)	領域分類	適応
申請準備中	ACT-064992 (マシテンタン)	循環代謝系	肺動脈性肺高血圧症
申請準備中	NS-24 (トラマドール塩酸塩)	疼痛・炎症・ アレルギー系	がん疼痛 慢性疼痛
PⅢ	GA101 (obinutuzumab)	血液がん	低悪性度非ホジキンリンパ腫 中高悪性度非ホジキンリンパ腫
PⅡ	NS-304 (セレキシバク)	循環代謝系	肺動脈性肺高血圧症 慢性血栓性肺高血圧症 閉塞性動脈硬化症
PⅡ	NS-141	疼痛・炎症・ アレルギー系	皮膚疾患に伴うそう痒
PⅡ	NS-986	泌尿器系	夜間頻尿

〈海外開発状況〉

開発段階	開発記号 (一般名)	領域分類	適応
PⅢ	NM441 (ブルリフロキサシン)	感染症	合成抗菌剤
PⅢ	NS-304 (セレキシバク)	循環代謝系	肺動脈性肺高血圧症
PⅡ	NS-187 (パフェチニブ)	血液がん	B細胞性慢性リンパ性白血病
PI/II	NS-018	血液がん	骨髄線維症

ウェブサイトのご紹介

当社は、多くの株主・投資家の皆さまにご利用いただけるよう、ホームページの充実を図っております。ぜひご活用ください。

<http://www.nippon-shinyaku.co.jp/>

株式の状況

(平成26年3月31日現在)

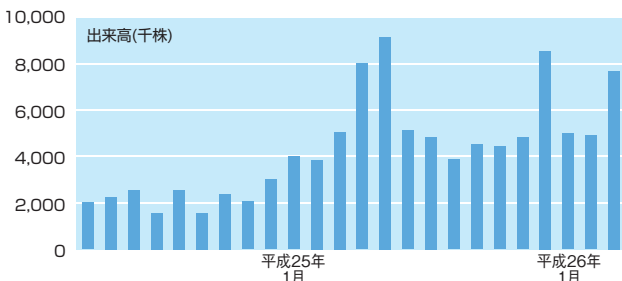
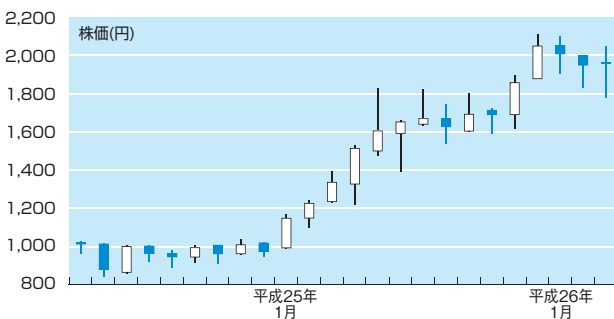
発行済株式の総数 70,251,484 株
 株主数 4,642 名

〈大株主の状況〉

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	6,486	9.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,672	6.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,698	5.48
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,315	4.92
株式会社京都銀行	3,090	4.58
日本生命保険相互会社	2,528	3.75
パーシング ディヴィジョン オブドナルドソノラフキン アンド ジェンレット エスイーシー コーポレイション	1,782	2.64
東京海上日動火災保険株式会社	1,513	2.24
日本新薬従業員持株会	1,396	2.07
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	1,157	1.72

(注)持株比率は自己株式(2,820,656株)を控除して計算しております。

株価／出来高の推移 (平成24年4月～平成26年3月)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当受領株主 確定日	期末配当3月31日 中間配当9月30日
定時株主総会 招集時期	6月(同総会権利行使株主確定日3月31日)
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話:0120-094-777(平日9:00~17:00)

株式に関するお問い合わせ

- 届け出住所などのご変更
- 配当金の受領方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・買増請求



口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
なお、特別口座に記録された株式については、三菱UFJ信託銀行(連絡先上記)にお問い合わせください。

- 郵送物の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- その他一般的な株式事務



株主名簿管理人
三菱UFJ信託銀行(連絡先上記)にお問い合わせください。



日本新薬株式会社

〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14
<http://www.nippon-shinyaku.co.jp>
TEL.075-321-1111 (大代)



この印刷物は環境に考慮し、大豆インキで制作しています。
※この用紙費用の一部は「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に
寄付されております。